

2011 年 5 月の東北地方の天候

【 5 月の特徴 】

○多雨

○寡照

(1) 2011 年 5 月の概況

この期間、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。上旬は日本海を進んだ低気圧の影響を受けることが多かった東北日本海側を中心に大雨となった日があり、月の終わりは台風第 2 号から変わった低気圧の影響で東北太平洋側を中心に大雨となった日があった。なお、新庄では月降水量が 206.5mm となり、1958 年の統計開始以来 1 位の記録となった。

月平均気温は東北日本海側で低く、東北太平洋側で平年並。月降水量は東北地方で多い。月間日照時間は東北地方で少ない。

(2) 各旬の天候経過

上旬：この期間、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、期間の中頃は高気圧におおわれ晴れの日があった。1 日は、前線を伴った低気圧が日本海を北東へ進んだ影響で、東北日本海側を中心に大雨となった。10 日は、前線を伴った低気圧が東北地方を通過したため、山形県を中心に大雨となった。

平均気温は東北日本海側で低く、東北太平洋側で平年並。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。

中旬：期間の前半は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、期間の後半は高気圧におおわれ晴れの日が多かった。期間の後半は南から暖かい空気が入り高温となった。12 日から 13 日にかけては、低気圧が東北地方を通過した影響で、各地で大雨となった所があった。

平均気温は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で高い。降水量は東北地方で平年並。日照時間は東北北部で平年並、東北南部でかなり多い。

下旬：この期間、前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かったが、期間の中頃は高気圧におおわれ晴れの日があった。29 日から 30 日にかけては、台風第 2 号から変わった低気圧が日本の南岸を北東へ進んだ影響で東北太平洋側を中心に大雨となった。なお、仙台では 30 日の日降水量が 121.0mm となり、5 月の日降水量多い方からの極値を更新した。

平均気温は東北地方で低い。降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側でかなり多い。日照時間は東北北部で少なく、東北南部でかなり少ない。

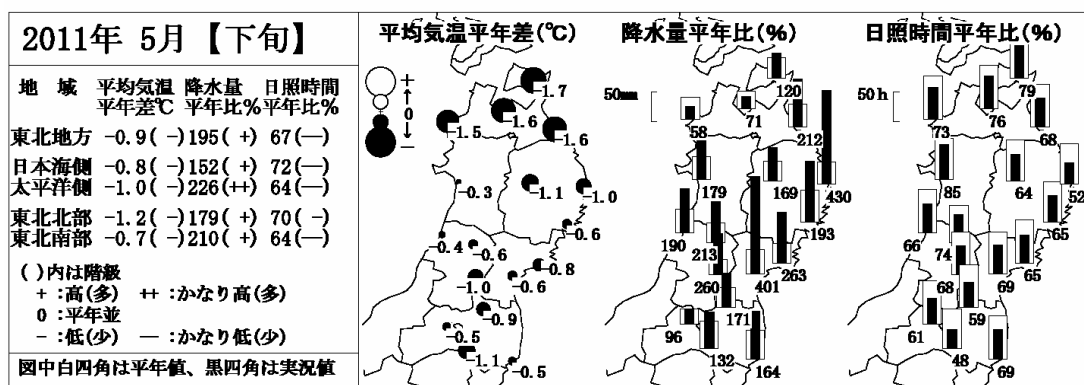
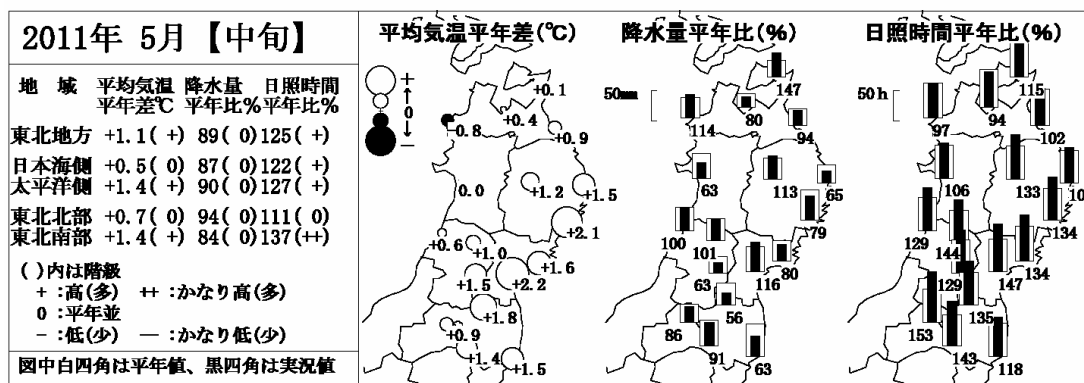
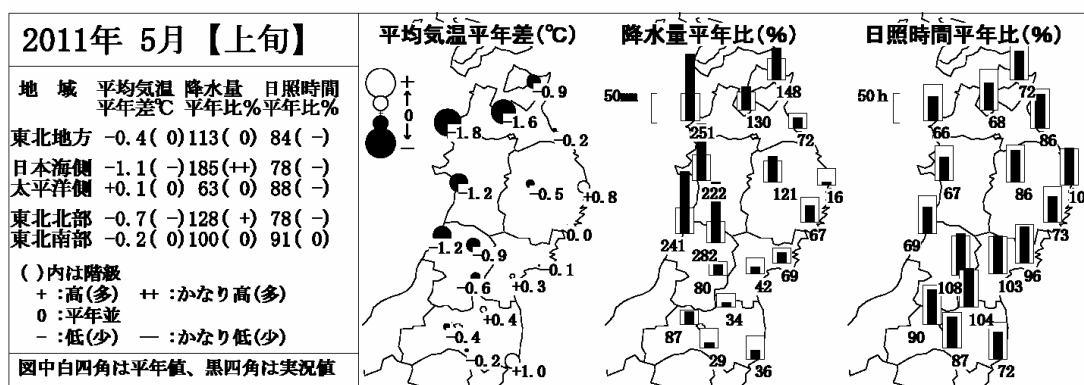
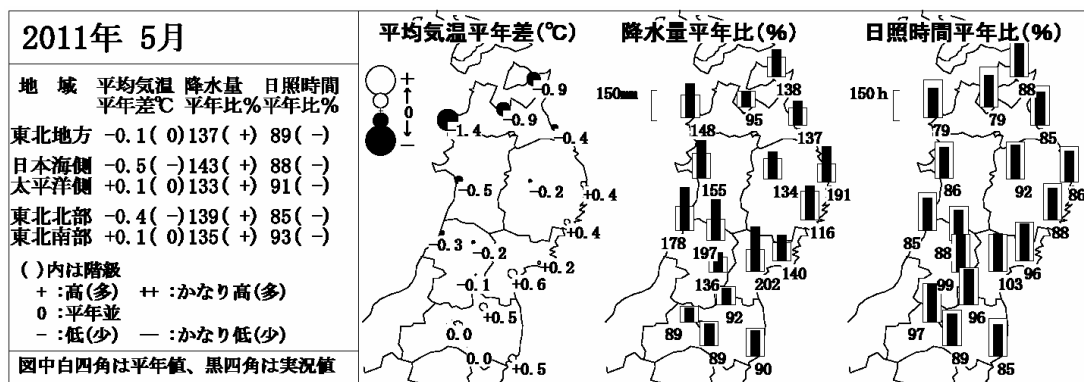
(注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の気象台、特別地域気象観測所の観測値より求めています(速報値)。

細分地域については 2 ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は 1981～2010 年です。階級区分については、3 ページ目脚注 2 を参照して下さい。

本件に関する問い合わせ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

(3) 2011年5月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1981～2010年。

(注) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：宮城県、山形県、福島県

(4) 2011 年 5 月の月気候表

地 点 名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
青 森	12.4	(-0.9)	—	76.5	(95)	○	12	158.7	(79)	—*
深 浦	11.8	(-1.4)	—	172.0	(148)	+	11	150.1	(79)	—*
む つ	11.2	(-0.9)	—	136.0	(138)	+	13	171.1	(88)	—
八 戸	12.7	(-0.4)	—	122.5	(137)	+	10	166.6	(85)	—
秋 田	14.1	(-0.5)	—	190.0	(155)	+	13	156.4	(86)	—
盛 岡	13.8	(-0.2)	○	137.5	(134)	+	14	170.8	(92)	○
大 船 渡	14.1	(+0.4)	○	169.0	(116)	+	11	159.1	(88)	—
宮 古	13.4	(+0.4)	○	179.5	(191)	+*	9	155.5	(86)	—
仙 台	15.6	(+0.6)	+	222.5	(202)	+*	9	191.5	(103)	○
石 巻	14.2	(+0.2)	○	129.5	(140)	+	10	184.9	(96)	○
山 形	15.6	(-0.1)	○	102.5	(136)	+	10	190.2	(99)	○
新 庄	14.2	(-0.2)	○	206.5	(197)	+*	13	150.4	(88)	—
酒 田	15.0	(-0.3)	—	216.5	(178)	+*	14	162.8	(85)	—*
福 島	17.1	(+0.5)	○	85.0	(92)	○	6	180.2	(96)	○
若 松	15.7	(0.0)	○	71.5	(89)	○	9	187.7	(97)	○
白 河	15.0	(0.0)	○	108.0	(89)	○	11	157.8	(89)	—
小 名 浜	15.7	(+0.5)	○	128.0	(90)	○	11	160.1	(85)	—

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10%に相当する場合には階級の「+」に * を付加した。この場合には

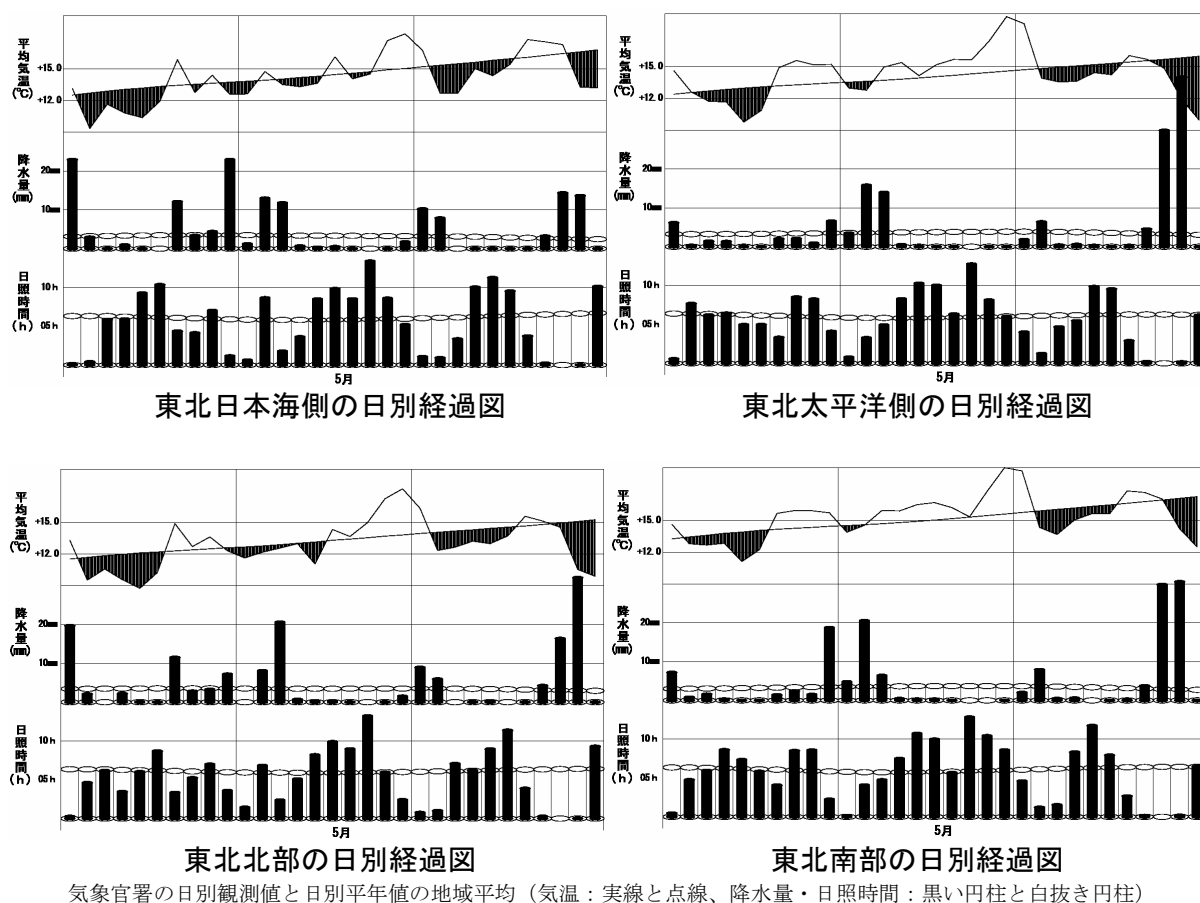
かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

(5) 2011 年 5 月の日別経過図



(6) 2011 年 5 月の極値・順位の更新

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新
3 位以内はなし

月平均気温低い方からの順位更新
3 位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	新庄	206.5	197	181.0 (1992)	1958	104.7
3	仙台	222.5	202	264.9 (1955)	1927	109.9

月降水量少ない方からの順位更新
3 位以内はなし

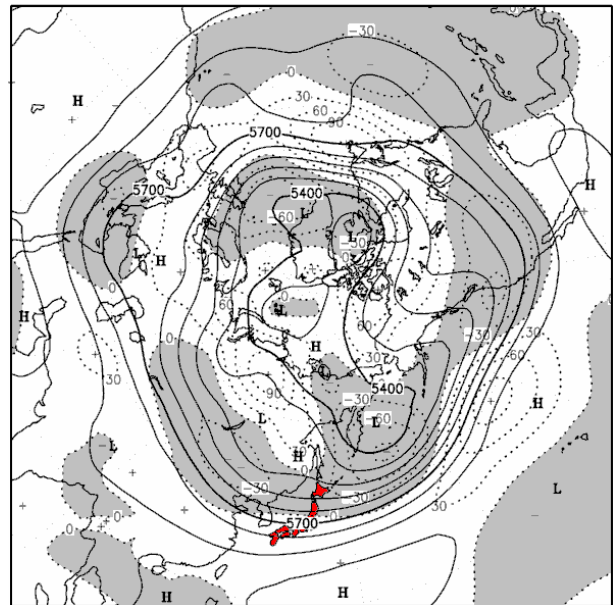
月間日照時間多い方からの順位更新
3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新
3位以内はなし

（7）2011 年 5 月の循環場の特徴

500hPa 高度は、日本付近では北日本以北が負偏差、東日本以南が正偏差となったが、偏差の大きさは小さかった。

本州付近を低気圧が通過することが多く、東北地方は曇りや雨の日が多く、大雨となった日があった。



2011 年 5 月の平均 500hPa 高度

実線は等高線：60m 毎、点線は偏差：30m 毎
陰影部は負偏差（寒気に対応）

平年値の更新について

- 平成 23 年 5 月 18 日から 1981～2010 年の観測値による新しい平年値を使用しています。
- 新平年値は旧平年値と比べ、気温は全国的に高くなっています。冬の降雪量は日本海側の多くの地点で減少しています。

詳しくは平成 23 年 3 月 30 日気象庁報道発表資料をご覧ください。